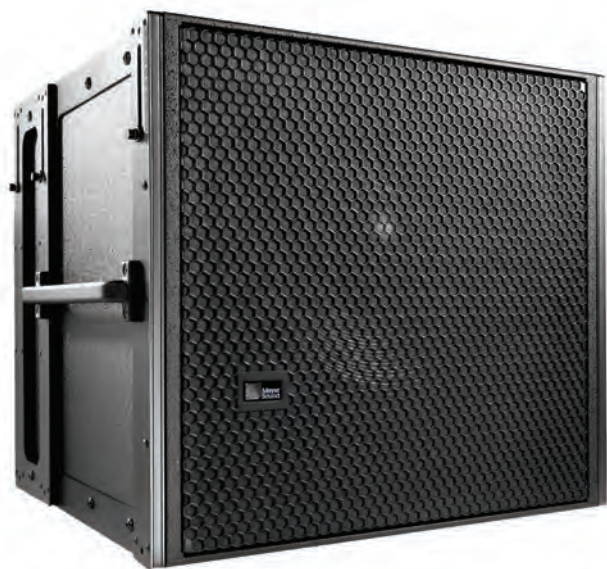
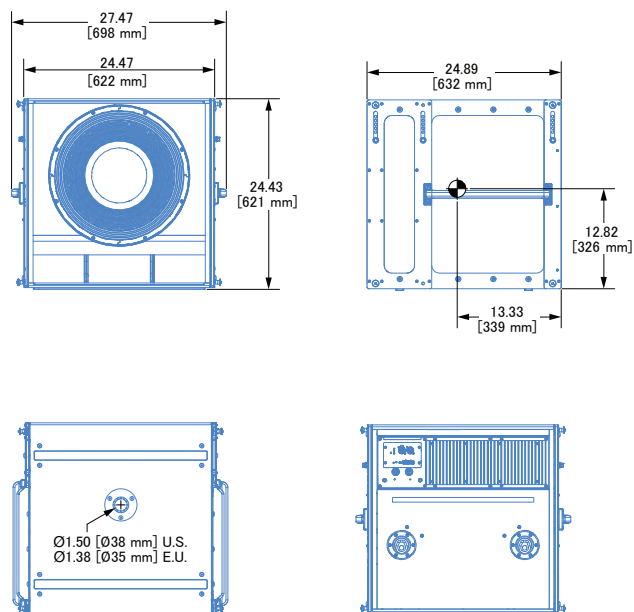


900-LFC コンパクト低周波コントロールエレメント



(オプションのQuickfly®リギングを装着した状態です)



(リギング仕様の場合の寸法です)

Meyer Soundのコンパクトな低周波コントロールエレメント900-LFCは、極めて低い歪みで高い連続出力レベルの低周波を再現します。900-LFCは、Meyer Soundの低周波コントロールエレメント1100-LFCと同じ音のリニアリティを、より小型で軽量のキャビネットを提供し、ツアー用途やあらゆる規模の固定設備に適したスケーラブルなシステムの構築に理想的です。

900-LFCは、新設計のクラスDアンプにより、これまでにない高効率を実現し、歪みを大幅に低減するとともに、消費電力と動作温度を低減しました。アンプとコントロール回路を1つのモジュールに収め、現場での交換が可能です。

900-LFCはLEOPARD™システムとの組み合わせに加え、PANTHER、ULTRAシリーズなど他のMeyer Soundラウドスピーカーシステムとも簡単に連携することができます。

Meyer SoundのGalileo® GALAXYネットワークプラットフォームは、アレイコンポーネントのマトリックスルーティング、アライメント、等のプロセッ

シングを行い、LEOPARDと900-LFCラウドスピーカーを駆動することができます。

最適なパフォーマンスを実現するために、Meyer SoundのMAPP™システムデザインツールを使用して900-LFCを含むシステムを設計してください。

LEOPARDと900-LFCラウドスピーカーは、Mac®またはWindows®ベースのコンピューターからシステムパラメーターを包括的に監視できるMeyer SoundのRMS™リモートモニタリングシステムと連携します。

900-LFCは、Meyer SoundのQuickFly®リギングの有無にかかわらず利用可能です。オプションのMRK-900リギングキットを取り付けると、キャプティブGuideALinks™により、変換フレーム無しでLEOPARDアレイやMG-LEOPARD/900 Multipurpose Gridから900-LFCをフライングすることができます。また、MG-LEOPARD/900Gridを使用して、上下傾斜のあるグラウンドスタックに使用することも可能です。また、900-LFCを0°、1.25°、2.5°、3.75°、5°の角度で自由に角度を変えられるサブウーファーアレイとして個別にフライングすることができます。

オプションのMCF-900CasterFrameを使用すれば、900-LFCの両バージョンをスタックして運搬できます。

利点と特徴

- コンパクトなキャビネットで、小さな占有面積と並外れたパワー対サイズ比を実現
- 高いピーク出力と極めて低い歪み
- 卓越したリニアリティ、トランジェント再生、低音域の明瞭性
- セルフパワーでセットアップを簡略化し、信頼性を向上
- 通常アレイとカーディオイドアレイのスタッキングとフライングが可能で、チルトや スプレイのオプションがあります。
- サブウーファーとULTRAシリーズのラウドスピーカーを簡単にペアリングできるポールマウントレセプタクルを内蔵しています。

アプリケーション

- ツアーや あらゆる規模の固定設備に対応するスケーラブルな低周波コントロール(非常に長いアレイが可能)
- クラブ、劇場、礼拝堂、企業AV、テーマパークなどに対応
- PANTHER、LEOPARDシステム用の低周波補完

アクセサリおよび関連製品

MG-LEOPARD/900 Multipurpose Grid: LEOPARD、900-LFC、およびそれらの混合アレイをフライングさせることができます。また、LEOPARDと900-LFCのグラウンドスタック構成もサポートします。

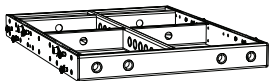
PBF-LEOPARD Pull-Back Frame: LEOPARDや900-LFCのフライングアレイの極端なダウンチルトに対してプルバックを提供し、地上スタックアレイの追加ダウンチルトを可能にします。

MVP Motor Vee Plate: LEOPARD/900-LFCグリッドに取り付けて、LEOPARDおよび900-LFCアレイの水平の照準を微調整できます。

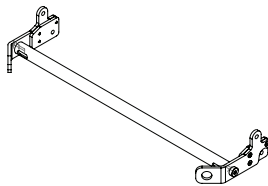
MG-LEOPARD/900 Ground-stack Tilt Kit: MG-LEOPARD/900グリッド後部に取り付け、グラウンドスタックアレイ全体に最大8度のチルトを加えることができるアングルフィート2個が付属。

MCF-900 Caster Frame: 900-LFCを2台まで安全に運搬でき、2台単位でのアレイの組立・分解が容易に行えます。リギングの有無にかかわらず、900-LFCのキャビネットに対応する調整可能なフレームです。

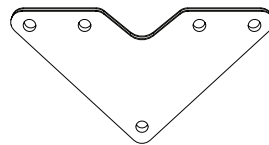
Galileo GALAXY Network Platform: Galileo GALAXY Network Platformは、複数のゾーンを持つスピーカーシステムのために、最先端のスピーカーマネジメントコントロール技術を提供します。完璧な音響性能を持ち、部屋全体のイコライゼーションを修正し、あらゆる用途でクリエイティブな微調整のための強力なツールセットを提供します。



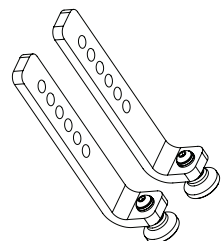
MG-LEOPARD/900 Multipurpose
Grid



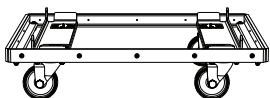
PBF-LEOPARD Pull Back Frame



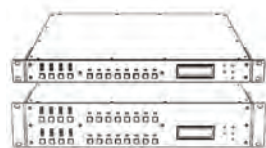
MVP Motor Vee Plate



MG-LEOPARD/900 Ground-stack
Tilt Kit



MCF-900 Caster Frame



GALAXY Network Platform

仕様

音響 ¹	
動作周波数範囲 ²	30 Hz - 125 Hz
周波数特性 ³	32 Hz - 115 Hz ±4 dB
位相応答	40 Hz - 110 Hz ±30°
リニアピークSPL ⁴	133 dB、クレストファクター >10 dB (Mノイズ), 133 dB (ピンクノイズ), 134.5 dB (Bノイズ)
指向角度	
	360° (1台);台数や構成によって異なります
トランデューサー	
低域	18インチ、デュアルコイル、ロングエクスカーション・コーン・ドライバー × 1、公称インピーダンス2 Ω
オーディオ入力	
タイプ	差動式、電子バランスタイプ
最大同相範囲	±15 V DC, 過渡電圧保護のためにアース接続
コネクタ ⁵	XLR 5ピンメス入力、オスループ出力; XLR 3ピンメスコネクタはバランスオーディオのみ対応 (RMS信号なし)
入力インピーダンス	2-3ピン間10 kΩ 差
配線	ピン1: 1kΩ、1000pF、15Vクランプネットワークを介したシャーシ/アースにより、オーディオ周波数での仮想グラウンドリフトを提供します。 ピン2: オーディオ信号 (+) ピン3: オーディオ信号 (-) ピン4: RMS ピン5: RMS ケース: アースグラウンド・シャーシ
公称入力感度	6.0 dBV (2.0 V rms) 連続 通常ノイズ/オーディオ信号のリミッター開始ポイント
入力レベル	オーディオソースは、ラウドスピーカーの動作帯域幅で最大ピークSPLを生成するために、600 Ω で+20dBV (10V rms)を生成できるものである必要があります。
アンプ	
タイプ	2チャンネル、オープンループ、クラス D
総出力電力 ⁶	3100 W (ピーク)
THD, IM, TIM	< 0.02%
冷却	対流
AC電源	
コネクタ	powerCON 20 入力 (ループ出力付き)
自動電圧選択	90-265 V AC, 50-60 Hz
安全定格電圧範囲	100-240 V AC, 50-60 Hz
ターンオフとターンオン	AC90Vターンオン、ターンオフなし、AC265V以上の内部ヒューズによる保護
消費電流	
アイドル電流	0.60 A rms (115 V AC), 0.49 A rms (230 V AC), 0.63 A rms (100 V AC)
連続消費電流 (>10 秒)	4.9 A rms (115 V AC); 2.5 A rms (230 V AC); 5.2 A rms (100 V AC)
バースト電流(<1 秒) ⁷	8.8 A rms (115 V AC), 4.7 A rms (230 V AC), 11.0 A rms (100 V AC)
瞬間最大電流	18.2 A peak (115 V AC), 9.2 A peak (230 V AC), 20.6 A peak (100 V AC)
インラッシュ電流	< 20 A (ピーク)
RMSネットワーク	
	2芯のツイストペアネットワークで、アンプのすべての動作パラメーターをシステムオペレーターのホストコンピュータに報告することができます。

仕様

外観	
サイズ(リギングなし)	幅: 27.43 in (697 mm) x 高さ: 24.43 in (621 mm) x 奥行き: 24.89 in (632 mm)
サイズ(リギングあり)	幅: 27.47 in (698 mm) x 高さ: 24.43 in (621 mm) x 奥行き: 24.89 in (632 mm)
重量(リギングなし)	136 lb (61.7 kg)
重量(リギングあり)	159 lb (72.1 kg)
エンクロージャー	カンバ材積層合板(質感のある黒色仕上げ)
保護グリル	音響用ブラックメッシュ付きパウダーコーティング仕上げ、六角打ち抜きスチール
リギング	オプションのエンドフレームは、0.3125インチ×0.63インチのクイックリリースピンで固定されたキャプティブガイドリンクで、0度、1.25度、2.5度、3.75度、5度の角度をつけることができ、サイドハンドルは着脱式です。リギングは、グランドスタック、フライング、カーディオイド構成をサポートします。
ポールマウント	U.S. version: 1.5インチ (38 mm) E.U. version: 1.375 in 1.375インチ (35mm、底面M20ネジ)

注釈

1. スピーカーシステムのキャパレージとSPLの予測は、Meyer SoundのMAPPシステムデザインツールで利用できます。
2. 推奨最大動作周波数範囲です。応答は負荷条件と室内音響に依存します。
3. 半空間、4 m、1/3オクターブの周波数分解能をPinkノイズで測定。
4. リニアピークSPLは、1mを基準として4mの半空間で測定されます。ラウドスピーカーのSPLコンプレッションは、リミッターの開始時、2時間継続、50度の周囲温度でMノイズを使用して測定され、2dB以下です。

Mノイズは、スピーカーの音響性能をより良く測定するためにMeyer Sound社が開発した全帯域(10Hz~22.5kHz)のテスト信号です。オクターブバンドで一定の瞬間ピークレベルを持ち、周波数によって増加するクレストファクターを持ち、全帯域幅のピーク対RMS比は18dBです。クレストファクターに関して大なり小なり(>)の記号があるのは、EQやバウンダリーの負荷によって高くなる可能性があることを示しています。

ピンクノイズは全帯域のテスト信号で、Peak/RMS比は12.5dBです。

Bノイズは、最も一般的な入カスペクトルを再現する際のシステム動作を測定値に反映させるため、またピンクノイズを超えるヘッドルームがあることを確認するために使用するMeyer Soundのテスト信号です。

5. 4、5番ピン(RMS)のみ、バランスオーディオとRMS信号の両方に対応するXLR5ピンコネクタに付属しています。
6. ピークパワーは、アンプが公称負荷インピーダンスに生成する最大非クリップ電圧に基づきます。
7. AC電源ケーブルは、バースト電流実効値条件下で、ケーブル伝送損失によりラウドスピーカーの電圧が規定の動作範囲より低下しないよう、十分なゲージを使用する必要があります。

設計仕様

このスピーカーは、コンパクトでセルフパワー、リニア、低歪み、低周波コントロールエレメントであり、フライング、グランドスタック、カーディオイド構成が可能です。トランスデューサーは、18インチのデュアルコイル、ロングエクスカーション・コーン・ドライバー1台です。

スピーカーは、内部プロセッシングと2チャンネル、オープンループ、クラスDアンプを内蔵しています。プロセッシングには、イコライザー、位相補正、ドライバ保護が含まれます。動作周波数範囲: 30~125Hz、周波数特性: 32~115Hz±4dB、4mの半空間で、ピンクノイズを用いて測定、1/3オクターブ周波数分解能、位相特性: 40~110Hz±30°、リニアピークSPL: 133dB、

波高率: 10dB以上、1mを基準に4mの半空間でピンクノイズを用いて測定。

オーディオコネクタは、バランスオーディオに対応したXLR3ピン(メス・オス)、またはバランスオーディオとRMSの両方に対応したXLR5ピンです。

内部電源は、EMIフィルタリング、ソフトカレントターンオン、サージサプレッションを行います。電源要件は、公称100、110、230VACライン電流、50~60Hzです。ULおよびCEの動作電圧範囲は、50~60 HzでAC100~240 Vです。入力とループ出力のAC電源コネクタは、powerCON 20です。

最大長期連続使用電流は、AC115Vで4.9A rms、AC230Vで2.5A rms、AC100Vで5.2A rmsです。

スピーカーは、オプションのRMSリモートモニタリングシステムモジュールに対応します。

部品は、最適に調整された通気性のあるエンクロージャーに取り付けられ、高級カンバ材で構成されており、わずかに質感のある黒色仕上げが施されています。前面保護グリルは、音響用ブラックメッシュ付きでパウダーコーティングされた六角形打ち抜きスチール製です。オプションとして、0°、1.25°、2.5°、3.75°、5°の傾斜角度で垂直アレイにユニットを連結するためのガイドリンク付きエンドフレームが付属します。

リギングなしの寸法は、幅: 27.43インチ(697mm) × 高さ: 24.43インチ(621mm) × 奥行き: 24.89インチ(632mm)です。オプションのリギングを使用した場合の寸法は、幅: 27.47インチ(698mm) × 高さ: 24.43インチ(621mm) × 奥行き: 24.89インチ(632mm)です。重量は136ポンド(61.7kg)です。オプションのリギングを使用した場合の重量は、159ポンド(72.1kg)です。

スピーカーは、Meyer Sound 900-LFCです。

Meyer Sound Laboratories, Inc.
2832 San Pablo Avenue
Berkeley, CA 94702

+1 510 486.1166
www.meyersound.com/contact
www.meyersound.com

900-LFC
04.246.004.02 D3
Copyright © 2019. All Rights Reserved.


artwiz.jp

株式会社アートウィズ
〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-11-2
Tel : 03-5667-9682

